

IBM6787-2電子タイプライター -Wheelwriter 3500-

60KBメモリーを内蔵(約20~30ページ)、強力な編集機能を活用して、大量ページの文書作成に威力を発揮します。印字巾もB4横(335mm)まで可能です。

IBM6787-2電子タイプライターは、2ライン・ディスプレイ、120,000語の辞書を備えたスペルチェック機能、グローバル・サーチ/リプレイス、ページ・ナンバリング等の強力な編集機能等により数ページの文書作成に高い生産性を発揮します。

ディスクレット・ドライブも接続(オプション)出来、60KB内蔵メモリーの活用と合わせ、本格的ドキュメント処理が楽しめます。



多彩なタイピングを実現したIBM6787-2電子タイプライター

●見やすい2ライン・ディスプレイ

1行に80文字を表示する高解像度の液晶ディスプレイを備えています。この2ライン・ディスプレイにより、タイプしている内容を確認することができます。さらに、メニュー画面により、ディレクトリの表示やプリントの指示も容易です。また、ディスプレイは見やすい角度に調整することができます。

●120,000語の辞書をもつスペル・チェックII

IBM6787-2電子タイプライターは、120,000語の辞書をもつ、スペル・チェックIIを備えています。タイプされたワードをこの辞書に照合してチェックし、スペル・ミスしたワードがあれば、これに代わる複数のワードをディスプレイ上に表示し、指示すれば、自動的に用紙上にも正しいワードが印字されます。また、辞書には、専門用語を最大300語まで追加登録し、スペル・チェックを行わせることができます。

●約30ページの文書を保存可能

IBM6787-2電子タイプライターは、約30ページの文書を保存できる60KBのメモリーを備えています。メモリーに保存した文書は、必要に応じて簡単に呼び出し、繰り返し使用することができますので、何度もタイピングする必要がありません。又オプションの3.5インチ・ディスク・ドライブを使用して、ディスクに大量の文書を保存することもできます。

●強力な編集機能

●ディレクトリー
●ドキュメント・アッセンブリー
●グローバル・サーチ/リプレイス
●自動ページ印字
等の強力な編集機能により数ページの文書づくりに威力を発揮します。

●B4まで印字可能

印字巾335mmまで印字可能であり統計データ等の作表に便利です。

【オプション】

- ディスク・ドライブ 3.5インチ, 1MB
- 自動紙送り装置 (単票、連続帳票)
- サウンド・フード
- プリンター・オプション

主な機構・機能

- スペル・チェックII 120,000ワード+300ワード
- タブ・アジャスト
- グローバル・サーチ/リプレイス
- フォーマット・リコール
- フォーム・マーク
- オートマティック・ページ・ナンバリング
- ディレクトリー
- アジャスタブル・キーボード
- オルタネイト・ランゲージ・キーボード
- オート・ページ・エンド
- オートマティック・キャリア・リターン
- オートマティック・センターリング
- バッテリー・バックアップ
- ボールド・プリント
- コラム・レイアウト
- コンテニアス・アンダースコア
- コレクション・バッファアー -4K
- デシマル・タブ
- ダイレイ・プリント
- ドロウイング
- エクスパンド・ライン・スペイシング
- エクスパンド・プリント
- エクस्प्रेस・カーサー・アンド・リロケイト・キー
- インデント・レフト/ライト
- ジャスティフィケーション
- ライン・ファインド
- プリンター・オプション
- ライト・フラッシュ
- プリント・ピッチ 10、12、15、PS
- サブ・スクリプト/スーパー・スクリプト
- バリアブル・ライト・マージン・ゾーン
- ワード・タブ/イレイズ

■機能/仕様

修正用メモリー	約4,000文字
ディスプレイ	80文字、2行
ピッチ	10、12、15、PS
印字速度 (文字/秒)	20
用紙幅	420mm (16.5") A3横まで
印字幅	335mm (13.2") B4横まで
ストレージ	60Kバイト (約30ページ)
スペルチェックII	120,000語 補助辞書300語
寸法	165mm(H)×542mm(W)×458mm(D)
重量	11.4kg
電源	AC100V : 50/60Hz バッテリーバックアップ
ラインコード	2線式

●このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更することがあります。●表示画面および印刷帳票の出力例のうち、特に断わり書きのない出力例のデータ部分は全て架空のものです。●製品、サービス等の詳細については、販売元の営業担当員にご相談ください。